

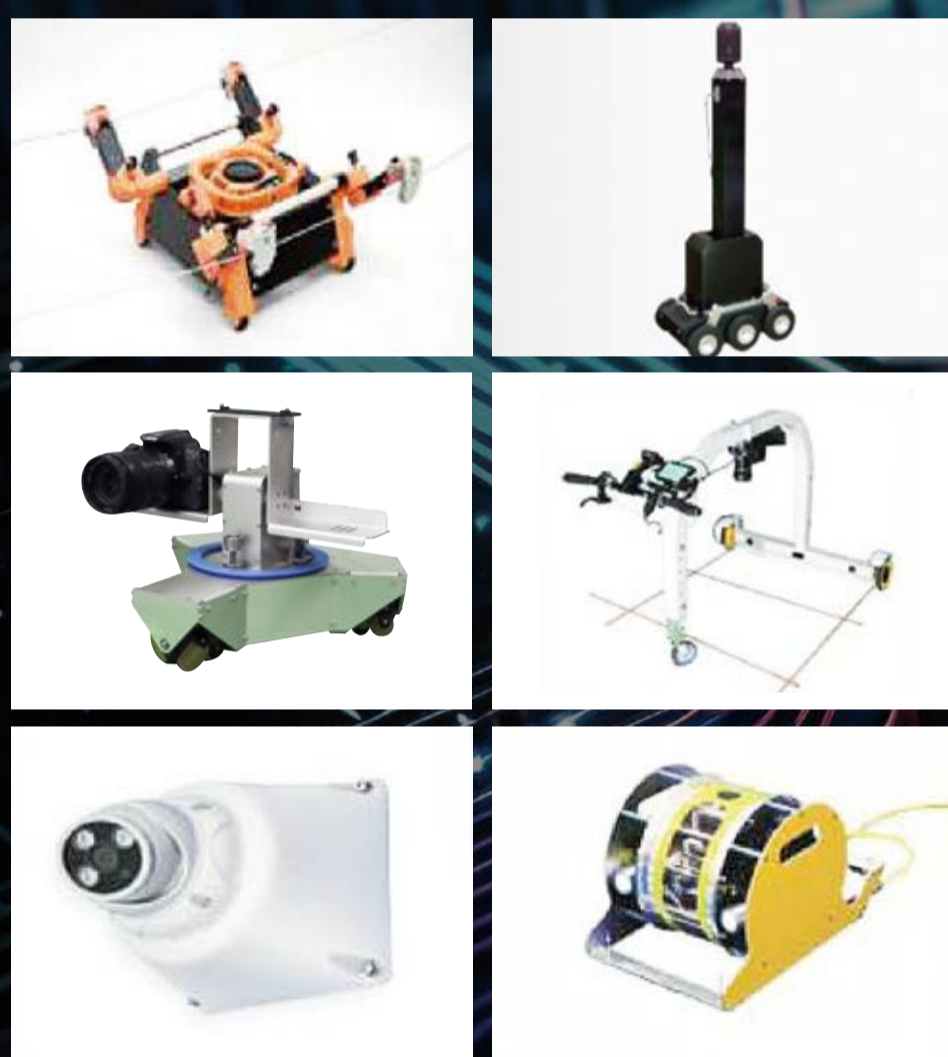
『身体』デジタルによる ロボット×AI

特長

ロボットとAIなどの先端技術の組み合わせにより課題を解決します。ロボットが現場でデータ収集を行い、そのデータをAIで解析し、さらに解析したデータを3次元データ等へ反映することができます。工場等において作業員にとって危険な作業、負担の大きい作業を軽減したり、属人的になっている職人のノウハウを伝承するなど、遠隔でデータ確認・意思決定・指示を実現します。

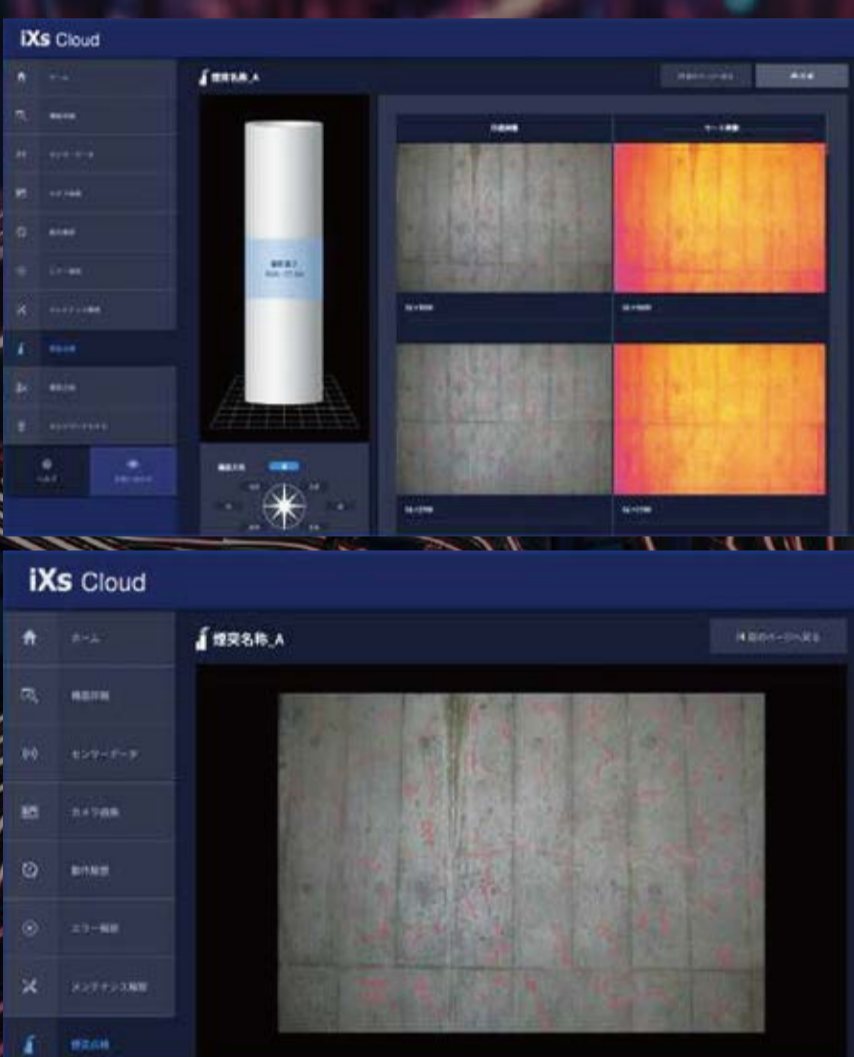
データ取得

ロボットによる高品質なデータ



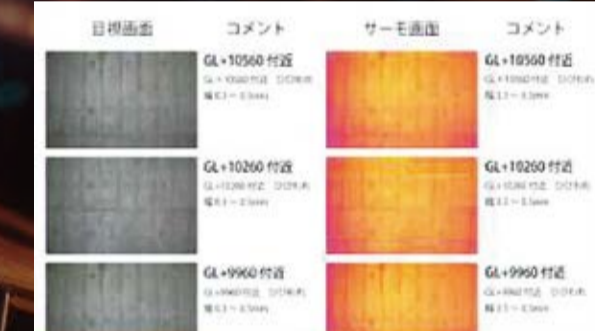
データ解析

取得データの一元管理・AI解析



データ応用

データ出力



BIM/CIM・CAD・3次元データ連携



解析・記憶結果の活用

- 異常検知
- 遠隔操作
- 出来形管理
- タイムラプス

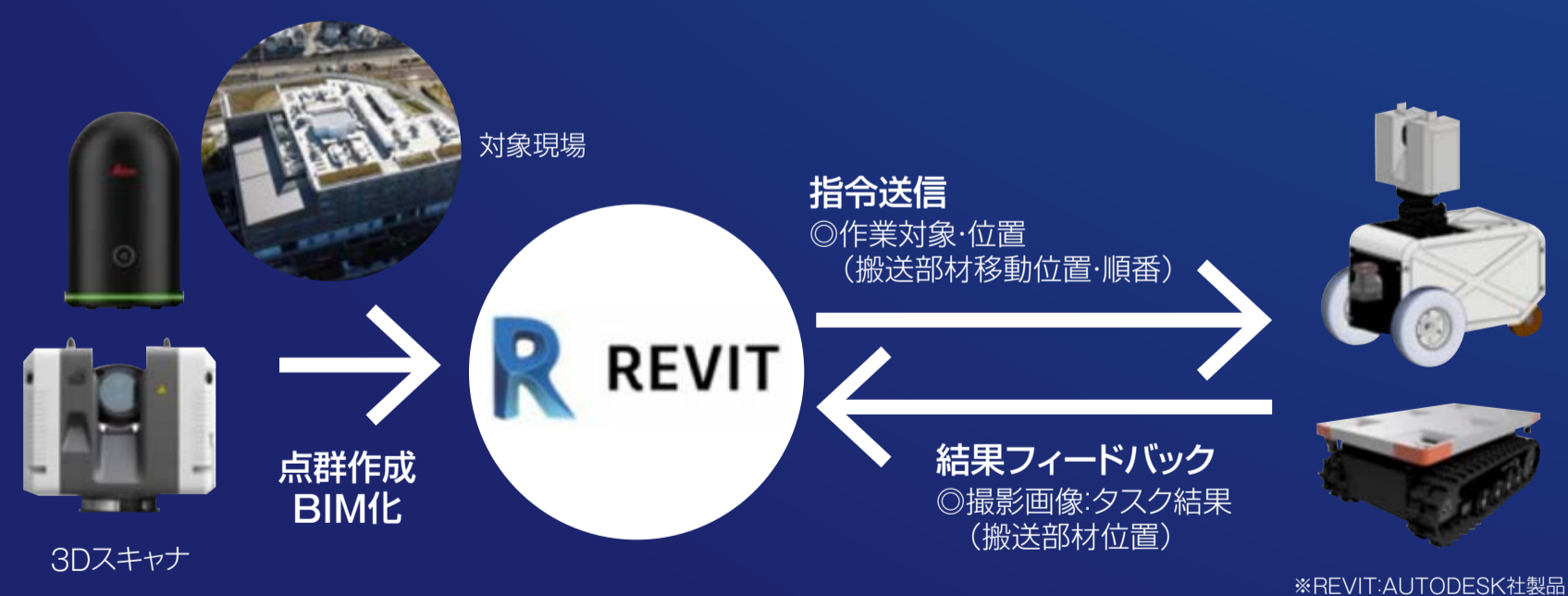
メリット

- 従業員の安全確保
- 作業品質の安定化
- ノウハウの伝承
- 生産性向上
- トレーサビリティの確保

事例

BIM/CIM双方向連動自動巡回ロボットシステム

BIM/CIM上で自動巡回ロボットの行動計画を設計し自律走行して、現場環境から取得した情報をBIM/CIMに反映することが可能です。最終的に出来形BIM/CIMを作成して「業務の高度化」や「生産性の向上」に寄与します。



マグネット式全方位点検ロボット

オムニホイール3輪とマグネットを組み合わせて、点検対象に磁力で張り付き全方位に移動可能です。階段裏の溶接部や張り出しの影など地表からは見え辛い所の点検を行うことができ、危険を伴う高所作業が不要となります。



クローラ型プラント点検ロボット

フィールドで稼働可能なクローラタイプの移動台車です。前後にフリップアームを装備しており段差を乗り越えることができます。無線コントローラーや有線LANによる操作が可能であり、台車上部には、カメラや3Dスキャナ、ロボットアーム等最大10kg程度の機器を搭載することができます。



SecondSight

